

「健康で心豊かに長生きをしましょう。」

令和6年5月29日  
#健康管理士 村山 章

戦争に関してもう少し考えてみたいと思います。Wikipediaは戦争を「兵力による国家間の闘争」と定義し、広義には「内戦や反乱も含む」としました。人類が集団を形成した有史以来、繰り返されていますが、私たちは解決策をまだ手にしていません。銀行などが引き受けた巨額の戦費は、結局は慢性的な租税負担となって国民にはね返り、市民生活への攻撃は個人の尊厳を踏みにじるなど、そのデメリットは計り知れません。

オランダのハーグにある国際刑事裁判所（ICC）は、加盟国数123か国（公式サイト）で日本も加盟していますが、アメリカとロシアは署名後に撤回、中国は元々非加盟で、3国とも非加盟です。

2023年3月20日、ロシア連邦捜査委員会は、ウラジーミル・プーチン同国大統領にICCが戦争犯罪容疑で逮捕状を出したことを受け、ICCのカリム・カーン主任検察官や赤根智子氏ら3名の裁判官への捜査を始めたと発表、同年7月27日にロシア内務省は刑法違反容疑で赤根智子裁判官を指名手配しました。これに対し、現在は国際刑事裁判所長となった赤根氏が「裁判官が死んでも代わりがいる」と語ったのは見事でした。

国際連合の加盟国数は193か国（公式WEBサイト）で、世界のほとんど全地域を網羅しています。目的は、国際平和・安全の維持、諸国間の友好関係の発展、経済的・社会的・文化的・人道的な国際問題の解決、および人権・基本的自由の助長ための国際協力だそうです。ここでの国際平和と安全の維持に関する最高議決機関が安全保障理事会です。他の理事国にはない議案への拒否権を持つ常任理事国はアメリカ、イギリス、フランス、ロシア、中国の5か国で国際政治への影響力大ですが、最近はロシアと中国が接近し各国の国益がぶつかり合って円滑に機能していませんね。

したがって、ここで述べた両国際機関とも戦争を止める力は持っておらず、国際政治の混乱はまだ続きそうです。